



◆ **大会型試合規定** \*ホームページで最新ルールを必ず確認してください。

審判基準 SCC2022型試合ルール JPN武術空手道協会ルールに準じて行います。

本大会は個人型、団体型で競技。

個人型は、選手1対1の同時演武で勝敗決める。

団体型は、1チーム2名以上6名以内のメンバーとし、勝敗決着をする。

型選考	競技	クラス	得意型 (フリ)
*ジュニア シニア同規定	個人型	初級・中級	指定なし
		上級	
	団体戦	階級無差別	

競技時間 型の試合は入場から退場する所作を競技します。

時間測定はあくまで目安としてください。時間超過や時間短調でも減点や失格になりません。  
よって、競技参考時間を次の様に規定する。

クラス	個人型	団体型
ジュニアクラス	4分	
シニアクラス		
無差別クラス		5分

勝敗 勝利 審査員過半数以上、旗数が上がった選手の勝ち。

審査基準 一、正確性、スピード緩急、発声、バランス

加点 一、切れ、美しさ、気合い

減点 一、型戻り、アンバランス、転倒、滑り

一、相手選手の競技妨害

(接触した場合は自分側の競技エリアを越えた選手側は失格となる。)

反則 一、相手選手にエリアを越えて接触した場合、又は、接触しそうと判断された場合。

一、演武中、コート外に出た場合(団体型は一人でも)。

棄権 一、個人型は選手欠場で相手選手の不戦勝とする。

一、団体型は、大会当日メンバー内に欠員が出ててもメンバー変更出場ができる。

但し、競技開始後の選手追加、変更は認めない。



競技服装 空手道着 一、個人型、団体型共に清潔な道着を着用する。  
一、個人型、団体型共に団体名入りの道着を着用する。  
一、団体型メンバーは同色の道着を着用する。